

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	06	01	02	0402	有害鳥獣被害対策事業
総合計画	分野	しごと			
	政策	1-1	農林業の振興		
	施策	1	農業生産の支援		
目的	農林産物や人身に対する被害を防止				
対象	市内全域の農林産物生産者及び鳥獣被害対象者				
意図	農林産物や人身に被害を及ぼす鳥獣対策を行うことにより、生産性や農村環境の向上を図る				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
	<input type="checkbox"/> 鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の追い払い、捕獲活動の充実 <input type="checkbox"/> ハクビシン捕獲用わなの貸出 <input type="checkbox"/> クマ出没に対する広報活動（広報はなまき、振興センターだより、FMONE、HP、看板の設置） <input type="checkbox"/> 電気牧柵設置に対する助成				
市民参画の有無	[ 対象外 ]				
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会			事業協力・協定
	後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成			委託
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① クマ追い払い、シカ、カラス、ウソ捕獲活動	件	計画	400	400	
		実績	400	366	
② 捕獲わな貸出件数	件	計画	50	60	
		実績	70	42	
③ 電気牧柵補助件数	件	計画	48	30	
		実績	42	32	
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 被害防止計画捕獲頭数	頭	目標	3,920	3,300	
		実績	1,977	1,756	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		<input type="checkbox"/> 目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
花巻市鳥獣被害防止計画及び岩手県第1次鳥獣保護事業計画により目標値を設定した。ニホンジカやハクビシンなどが増加し被害が拡大中なので農業被害額の低減を成果として設定できない状態。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市長が任命する鳥獣被害対策実施隊が有害鳥獣の追い払い、捕獲活動の中核を担うことや鳥獣被害防止計画をもとに活動することから妥当である。
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	外部から新たな有害獣が侵入しつつある現状から継続して事業を実施することにより被害防止に繋がる。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	有害鳥獣による農林産物に対する被害は増大中であり、市民からの被害防止の要望は増えている。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	JAを経由して市内全域の農産物被害対策の要請にこたえているほか、クマについては市民からの通報に対して広報活動や追い払い、捕獲を行っており適正である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
鳥獣による農林産物被害は全国的に見ても拡大中であり、当市においてもその対応に苦慮しているところである。ただし、自然保護という面もあることから、岩手県第1次鳥獣保護事業計画により保護と捕獲のバランスを取ることや計画的に捕獲等の活動をおこなう必要がある。花巻市鳥獣被害防止計画を基に鳥獣被害対策実施隊を中核に捕獲等活動を行うほか、ハクビシン捕獲用わなの貸出や電気牧柵設置補助により市民自らの被害防止への意識を高めていく。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	06	01	02	0402	有害鳥獣被害対策事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			3,567		3,113
財源内訳	国・県		588		588
	地方債				
	その他				
	一般財源		2,979		2,525

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部経営方針における目標

農業の生産性を高めるとともに作業効率の向上を進める

事業開始の背景・経緯

農林産物や人身に被害を及ぼす鳥獣対策を行うことにより、生産性や農村環境の向上を図る

事業概要

- 1 鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の追い払い、捕獲活動の充実
- 2 市民によるハクビシン捕獲の支援（わな購入、貸出）
- 3 ツキノワグマ出没に対する周知活動の強化
- 4 有害獣から農林産物や人身の被害を防止する電気柵設置にかかる補助

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

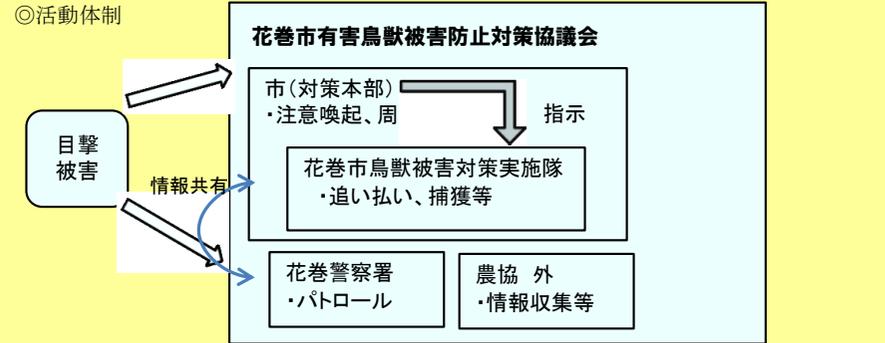
実施隊活動で捕獲するほか、電気柵で侵入を防止していくが、農林産物被害は、集落単位での追い払い、餌場にしない、隠れ場所を作らない、電気柵を適正に管理するなど集落単位での取り組みが必要となってくる。

担当部署 部名 農林部 課名 農村林務課 担当係長 藤原和也 内線 6-277

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

《有害鳥獣対策》



◎ツキノワグマ出没情報件数  
H24：189件 H25：208件 H26：187件 H27：117件  
ツキノワグマ出没の増加（特に市街地で目撃されるようになり、人身被害も発生）  
⇒被害の発生や拡大防止のための周知活動の強化  
広報活動（地区の連絡体制、危険対策、HP、FMはなまき、広報車）

○ ツキノワグマ出没地域への注意看板の貸出 現有30枚、追加30枚予定

◎有害鳥獣捕獲数<平成27年度実績>

	ウソ	ツキノワグマ	ニホンジカ	ハクビシン	カラス	その他
H25	46	23	146	31	1,540	129
H26	50	21	300	44	450	91
H27	100	8	293	36	1,269	189

◎有害鳥獣の状況  
ウソ・・・花巻温泉などにある桜の芽を食い荒らし。  
ツキノワグマ・・・畜産の飼料庫や田、トウモロコシ畑、果樹園に侵入し、穀物類や果樹等の食害  
ニホンジカ・・・生息域を早池峰山の高山域まで拡大、田植え直後の若苗や植林苗木の芽、幹の皮、果樹の若芽、葉、牧草、高山植物まで食害を受けている  
ニホンカモシカ・・・天然記念物、ニホンジカと同じ食害、ニホンジカに比べ被害少  
ハクビシン・・・トウモロコシや果樹の食害、家屋（屋根裏）への侵入による糞害  
カラス・・・トウモロコシや果樹などの食害、ビニールハウスの破損、住宅地での糞害  
タヌキ・・・果樹、野菜の食害  
カワウ・・・川魚の食害

野生鳥獣の生息域の拡大並びに頭数の増加に伴い、被害も増えている。野菜や果実の収穫残さは野生鳥獣の餌場となり、耕作放棄地や藪は隠れ家となる。

平成 27 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	06	01	02	0402	有害鳥獣被害対策事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 鳥獣被害対策実施隊員の増員による捕獲等活動の充実（130名）市職員以外110名
  - クマやカワウの生態に詳しい地元の方で実施隊の活動に勢子（捕獲等補助者）としてボランティアで積極的に参加していただいていることから、隊員に加える。
  - 支所の鳥獣担当職員を隊員に加える。
  - 現隊員には高齢者が多いことから世代交代も考え新規狩猟免許取得者の加入を勧める。

- ハクビシンによる農産物等被害が顕在化するにあわせ貸出件数が増えたので貸出要望も増えた。ハクビシン捕獲支援強化のため、現有台数19台に加え5台を購入する。

◎ ハクビシン用わな貸出件数<27年末>

	H25	H26	H27
わな貸出件数	34	70	42
捕獲頭数	31	44	36

- 電気柵設置にかかる補助 1,523千円（32件）  
ツキノワグマ、ニホンジカ等有害獣に対する学習効果による被害防止効果が認められ、特にニホンジカの増加が著しい大迫地区の申請が増えたので今年度も同等の申請が見込まれる。

◎ 電気柵設置補助状況<27末現在の実績>

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件
花巻	11		2		3	1	4	6	5	
大迫		2	1	3	9	16	17	33	21	
石鳥谷			1	1					3	
東和	3		2	2	2	1	3	3	3	
計	14	3	6	5	14	18	24	42	32	
交付額	937	259	260	231	1,120	934	1,141	2,035	1,523	千円

